

Novell ZENworks® for Desktops

4.0.1

www.novell.com

2003 年 4 月 14 日

PREBOOT SERVICES MENU EDITOR
ユーザガイド



Novell®

法的通知

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、本書の内容または本書を使用した結果について、いかなる保証、表明または約束も行っておりません。また、本書の商品性、および特定の目的への適合性について、いかなる黙示の保証も否認し、排除します。また、本書の内容は予告なく変更されることがあります。

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、すべてのノベル製ソフトウェアについて、いかなる保証、表明または約束も行っておりません。またノベル製ソフトウェアの商品性、および特定の目的への適合性について、いかなる黙示の保証も否認し、排除します。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、Novell 製ソフトウェアの内容を変更する権利を常に留保します。

米国輸出規制または当該国の法律を含む（これに限られません）該当する法律や規制に違反して、この製品を輸出または再輸出することはできません。

Copyright © 2002-2003 Novell, Inc. All rights reserved. 本書の一部または全体を無断で複写・転載することは、その形態を問わず禁じます。

米国特許番号 5,633,931; 5,692,129; 5,758,069; 5,761,499; 5,859,978; 5,893,118; 5,905,860; 6,023,586; 6,047,312; 6,061,743; 6,105,069; 6,115,549; 6,144,959; 6,173,289. 特許出願中。

Novell, Inc.
1800 South Novell Place
Provo, UT 84606
U. S. A.

www.novell.com

ZENworks for Desktops 4 Preboot Services Menu Editor ユーザガイド

2003 年 4 月 14 日

オンラインドキュメント： この製品およびその他の Novell 製品のオンラインドキュメントやアップデート版を入手するには、www.novell.com/documentation を参照してください。

Novell の商標

NetWare は、米国 Novell Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。
Novell は、米国 Novell, Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。
Novell は、米国 Novell, Inc. の米国ならびに他の国における登録商標です。

サードパーティの商標

すべてのサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。

目次

このガイドについて	7
表記規則	7
1 ZENworks for Desktops Preboot Services Menu Editor の使用	9
PXE について	9
Preboot Services (PXE) Menu について	9
Preboot Services Menu Editor について	10
Preboot Services Menu Editor の使用	11
デフォルトのメニューの変更	11
新しい Preboot Services (PXE) メニューの作成	13

このガイドについて

このガイドでは、Novell® ZENworks® for Desktops 4 Preboot Services Menu Editor ユーティリティを理解し、使用するための情報を紹介しています。

表記規則

Novell のドキュメントでは、大なり記号 (>) を使用して手順内の操作と相互参照パス内の項目の順序を示します。

商標記号 (®、™ など) は、Novell の商標を示します。アスタリスク (*) は、サードパーティの商標を示します。

1

ZENworks for Desktops Preboot Services Menu Editor の使用

この章では、Novell® ZENworks® for Desktops 4 Preboot Services Menu Editor を理解するための情報を紹介しています。

- ◆ 9 ページの「PXE について」
- ◆ 9 ページの「Preboot Services (PXE) Menu について」
- ◆ 10 ページの「Preboot Services Menu Editor について」
- ◆ 11 ページの「Preboot Services Menu Editor の使用」

PXE について

ZfD 4 Preboot Services で使用している PXE (Preboot Execution Environment) は、ワークステーションのオペレーティングシステムが起動する前に、ネットワークからワークステーションをブートしプログラムを実行させることができる業界標準のプロトコルです。PXE 環境は、NIC (Network Interface Card) またはシステム BIOS の、フラッシュメモリまたは ROM からロードされます。

Preboot Services を使用することで、たとえワークステーションのハードディスクが空の状態であっても、イメージをワークステーションに配置できます。ワークステーション上で ZfD イメージングブートのディスクまたは CD を使用したり、ZfD Workstation Imaging (Linux*) パーティションをインストールする必要はありません。Preboot Services を使用するには、ZfD 4 の Workstation Imaging および Preboot Services コンポーネントをサーバにインストールし、ワークステーションで PXE を有効にする必要があります。

Preboot Services (PXE) Menu について

PXE 対応ワークステーションが起動すると、DHCP 情報をブロードキャストで照会し、DHCP サーバおよびプロキシ DHCP サーバの両方から応答を受け取ります。その後、ワークステーションは Preboot Services クライアントをダウンロードし、トランザクションサーバを確認して、必要なイメージ作成処理があるかどうかをチェックします。イメージ作成処理がある場合は、ワークステーションにデフォルトの ZfD Preboot Services (PXE) Menu が表示されます。このメニューには次のオプションが含まれます。

- ◆ ZENworks イメージングを自動モードで起動する
- ◆ ZENworks イメージングをメンテナンスモードで起動する
- ◆ ZEN パーティションを無効にする
- ◆ ZEN パーティションを有効にする

Preboot Services Menu Editor について

カスタム Preboot Services (PXE) メニューを作成する場合は、ZfD Preboot Services Menu Editor を使用して、クライアントワークステーションに独自のアクションおよび DOS ユーティリティを設定し、実行します。Novell は、このユーティリティをサービスとして提供しています。そのため、Novell ではカスタムの DOS または Linux* ユーティリティを開発していません。

Menu Editor は、Windows* ベースのオプション駆動型ユーティリティで、Preboot Services (PXE) メニューで次のことを可能にします。

- ◆ Preboot Services (PXE) メニューへの項目またはサブメニューの追加
- ◆ クライアントワークステーション上で実行する実行可能コマンドの追加
- ◆ 既存のメニューからのサブメニューまたはアクションの削除

Menu Editor は、メニューファイルを作成し、ZfD Preboot Services サーバに格納します。これらのファイルは、Menu Editor インタフェースから選択し、Preboot Services クライアントワークステーションにダウンロードできます。

インストール

ZfD 4 Preboot Services インストールプログラムで Preboot Services コンポーネントを選択すると、Preboot Services サーバとして指定した Windows NT*/2000 サーバに Menu Editor が自動的にインストールされます。詳細については、ZfD 4 Preboot Services の『*ZENworks for Desktops 4 Preboot Services のインストールおよび環境設定ガイド*』の「*ZENworks for Desktops Preboot Services のインストールとセットアップ*」を参照してください。Menu Editor は、Preboot Services のインストール中、NetWare® サーバにはインストールされません。Windows ワークステーションからファイルにアクセスする必要があります。

Menu Editor へのアクセス

Windows サーバにインストールした場合、[スタート] > [プログラム] > [ZEN Preboot Services] > [ZEN Preboot Services Menu Editor] の順にクリックすると、Windows デスクトップから Menu Editor を起動できます (PXE 対応 Windows ワークステーションのイメージが作成された後)。

NetWare サーバから Menu Editor にアクセスする場合は、*ZENworks for Desktops Program* CD の ¥menu editor フォルダ内のファイルを参照し、NetWare サーバにコピーしてください。その後、Windows マシンから、ドライブをサーバ上の場所にマップし、Menu Editor を実行できます。

Menu Editor インタフェース

Menu Editor インタフェースは、既存のメニューを作成または編集しない場合は使用できません。追加および削除機能は、[Options] メニューまたはツールバー上のアイコンから使用できます。Menu Editor 機能は、Windows ワークステーションのキーボードコマンドによっても開始できます。たとえば、メニュー項目を追加する場合は Menu Editor 内で <Insert> キーを押し、メニュー項目を削除する場合は <Delete> キーを押します。

[Information] フィールドには、メニューに関する説明を入力できます。[Help] フィールドに適切な文字列を入力して、ヘルプを追加することもできます。

Preboot Services Menu Editor の使用

ZfD Preboot Services のデフォルトの Preboot Services (PXE) Menu を使用する場合でも、Preboot Services Menu Editor の柔軟性を活かして、新しいメニューを作成したり、デフォルトのメニューを変更したりできます。

この節では、次の内容について説明します。

- ◆ 11 ページの「デフォルトのメニューの変更」
- ◆ 13 ページの「新しい Preboot Services (PXE) メニューの作成」
- ◆ 15 ページの「サブメニューの作成」
- ◆ 15 ページの「メニュー内の機能の作成」
- ◆ 16 ページの「メニューを .Dat ファイルとして保存」

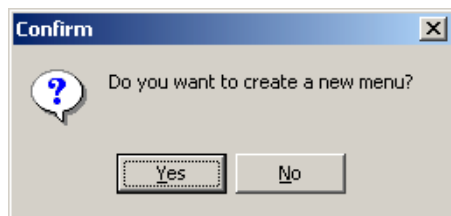
デフォルトのメニューの変更

ZfD 4 Preboot Services (PXE) メニューのオプションを制限しなくてはならない場合もあります。たとえば、ユーザが Linux の bash コマンドラインオプションを使用しないように制限できます。その場合、新しいデフォルトのメニューを作成し、Preboot Services サーバの正しい場所にコピーする必要があります。

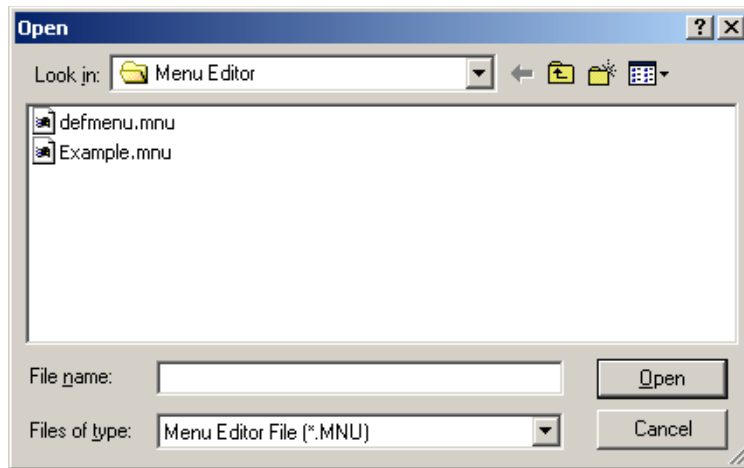
次の手順は、既存のデフォルトのメニューを上書きする場合です。このメニューのオプションを保存する場合は、defmenu.mnu の名前を変更し (defmenu_old.mnu など)、Menu Editor を使用してそれを編集し、defmenu.mnu として再度保存することをお勧めします。

デフォルトのメニューを変更するには

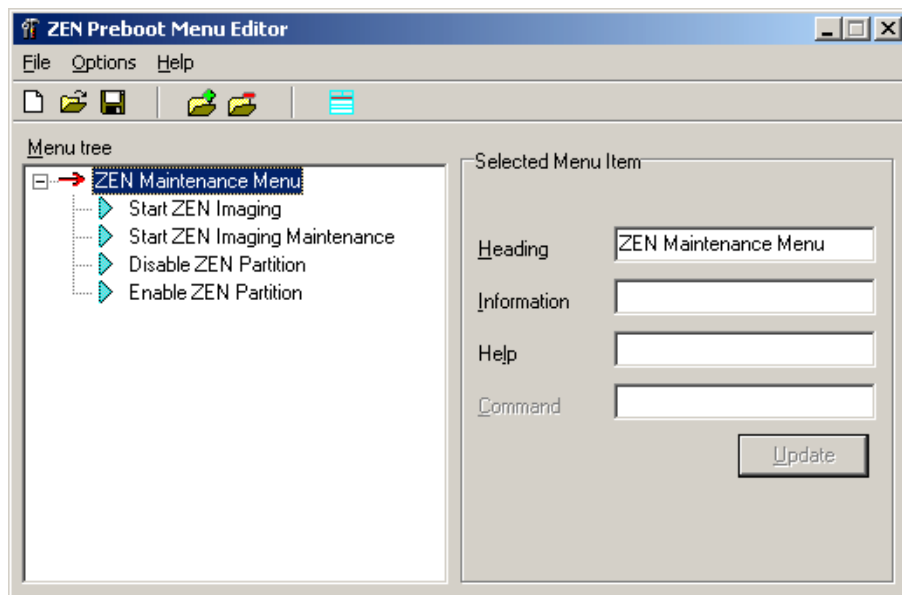
- 1 Windows デスクトップで、[スタート] > [プログラム] > [ZEN Preboot Services] > [ZEN Preboot Services Menu Editor] の順にクリックして、次のダイアログボックスを表示します。



- 2 [No] をクリックし、meditor.exe が実行されているディレクトリにあるメニューファイルを表示します。



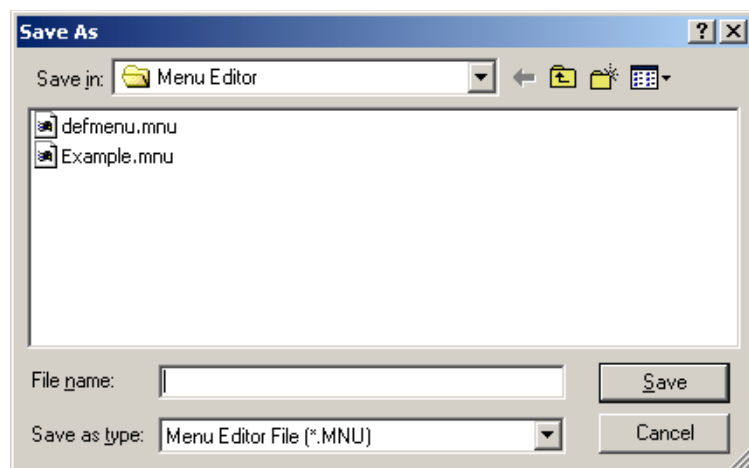
- 3 変更する defmenu.mnu を選択または参照し、[Open] をクリックします。



- 4 削除するメニュー項目を選択し、[Options] > [Delete] の順にクリックします。次のようなメッセージが表示されます。

Do you want to delete *Start ZEN Imaging Maintenance* and its subitems?

- 5 [Yes] をクリックすると Menu Editor に戻ります。
- 6 [File] > [Save] の順にクリックします。[Save As] ダイアログボックスが開きます。



- 7 defmenu.mnu を選択して [File Name] フィールドにファイル名を入力し、[Save] をクリックします。次のプロンプトが表示されます。

Do you want to overwrite the old file?

- 8 [Yes] をクリックすると、ファイルが上書きされ、[Menu Editor] ウィンドウに戻ります。

これで、defmenu.mnu メニューテンプレートが変更されました。

- 9 [Menu Editor] ウィンドウで、[File] > [Save] の順にクリックして、[Save As] ダイアログボックスを再度開きます。

- 10 [Save As Type] ドロップダウンリストで、ZEN Preboot Menu ファイル (*.DAT) を選択します。

- 11 defmenu.dat を選択して [File Name] フィールドにファイル名を入力し、[Save] をクリックします。次のプロンプトが表示されます。

Do you want to overwrite the old file?

- 12 [Yes] をクリックすると、ファイルが上書きされ、[Menu Editor] ウィンドウに戻ります。

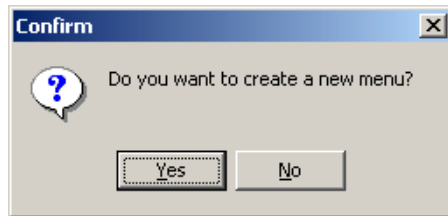
これで、PXE ワークステーション上にメニューとして表示されるデータファイルが変更されました。

- 13 新しい definenu.dat ファイルを、Preboot Services サーバの /tftp フォルダにコピーします。

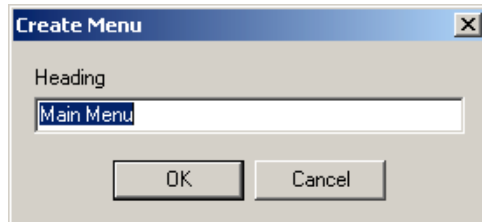
新しい Preboot Services (PXE) メニューの作成

ZfD 4 Preboot Services Menu Editor を使用して、新しい Preboot Services (PXE) メニューを作成するには、次の手順に従います。

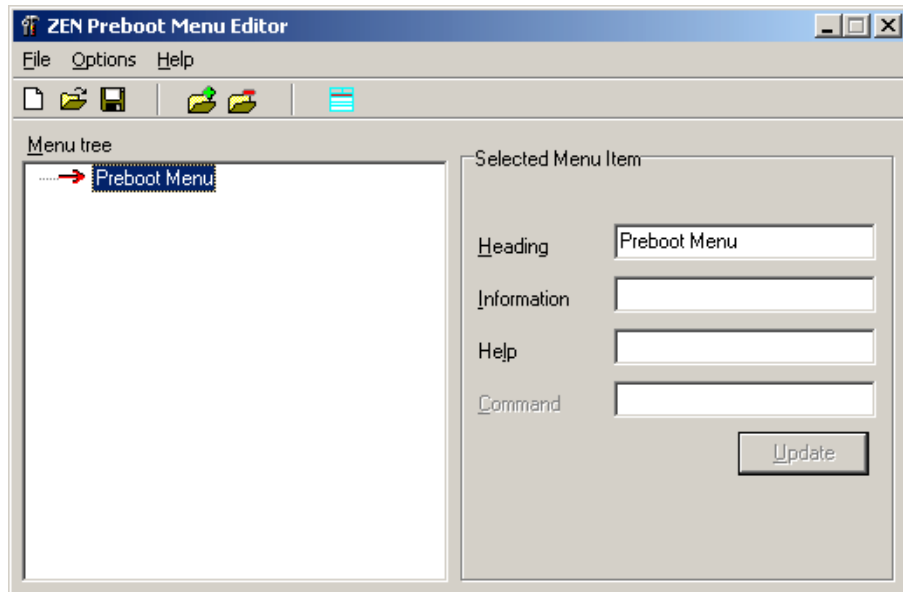
- 1 Windows デスクトップで、[スタート] > [プログラム] > [ZEN Preboot Services] > [ZEN Preboot Services Menu Editor] の順にクリックして、次のダイアログボックスを表示します。



- 2 [Yes] をクリックし、[Create Menu] ダイアログボックスを表示します。



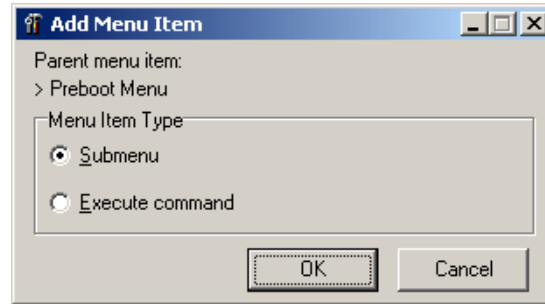
- 3 作成するメニュー名を入力し、[OK] をクリックすると、[ZEN Preboot Menu Editor] ウィンドウが表示されます。



サブメニューの作成

Preboot Services (PXE) メニューに独自の機能を作成する場合、それらの機能のサブメニューを作成する必要があります。サブメニューを作成するには、次の手順に従います。

- 1 [Options] メニューで [Add] を選択し、[Add Menu Item] ウィンドウを表示します。



- 2 [Submenu] を選択して [OK] をクリックし、[Add Menu] ダイアログボックスを表示します。
- 3 ダイアログボックスの [Heading] フィールドに、サブメニューでオプションとして使用するテキストを入力し、[OK] をクリックします。
Menu Editor で、すでに作成したメインメニューの下位項目として、サブメニューオプションが表示されます。
- 4 [Information] および [Help] フィールドに、説明およびヘルプテキストを入力します。
- 5 [Update] をクリックして、サブメニューオプションのテキストと、作成したすべてのテキストを保存します。

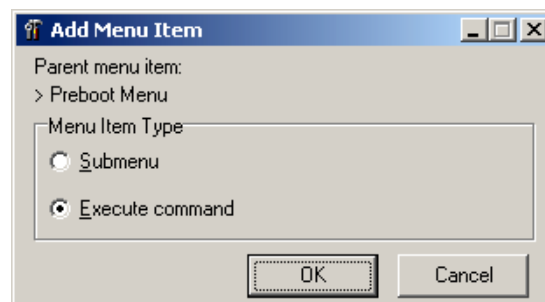
これで、サブメニュー項目が作成され、Preboot Services (PXE) メニューに表示されますが、これ自体はユーティリティを起動することはできません。これは、実際に機能を実行するオプションへのナビゲーションツールとしてのみ機能するテキスト見出しです。

メニュー内の機能の作成

前述したとおり、ZfD 4 Preboot Services には、あらかじめ指定されたアクションのみをクライアントワークステーションから実行できる、Preboot Services (PXE) メニューが用意されています。Novell では、他の DOS ユーティリティまたは Linux* ユーティリティは提供していません。しかし、独自の機能を追加したい場合は、Preboot Services Menu Editor を使用して行うことが可能です。

Menu Editor に実行可能コマンドを追加するには

- 1 [Preboot Services Menu Editor] ウィンドウで、メニュー項目を選択し、[Options] > [Add] の順にクリックすると、[Add Menu Item] ウィンドウが表示されます。



- 2 [Execute Command] > [OK] の順にクリックします。
- 3 [Execute Command] ダイアログボックスで、プログラムの機能を説明したメニューテキストを入力し、[OK] をクリックします。
- 4 実行するユーティリティのコマンドパラメータを入力し、[OK] をクリックします。
- 5 作成した項目の説明を入力し、[OK] をクリックします。
- 6 このメニュー項目について、<F1> コマンドによってアクセス可能なヘルプテキストを入力し、[OK] をクリックします。
- 7 メニューの作成を終了したら、[File] > [Save] の順にクリックして構造を保存します。

デフォルトでは、ファイルは .mnu フォーマットで保存され、Preboot Services Menu Editor インタフェースによってテンプレートとして使用されます。Preboot Services (PXE) メニューで使用するには、このファイルをバイナリ (.dat) 形式でエクスポートする必要があります。詳細については、[16 ページの「メニューを .Dat ファイルとして保存」](#)を参照してください。

メニューを .Dat ファイルとして保存

.mnu ファイルを使用して、Preboot Services (PXE) メニューの .dat ファイルを作成するには

- 1 Preboot Services Menu Editor を開き、[No] をクリックして、デフォルトのフォルダ (Menu Editor meditor.exe がある場所) に保存されている既存の .mnu ファイルを表示します。
- 2 Preboot Services (PXE) メニューで使用するためにエクスポートするメニューの .mnu ファイルを選択し、[File] > [Save] の順にクリックします。
- 3 [Save As Type] ドロップダウンリストで、ZEN Preboot Menu ファイル (*.dat) を選択します。
- 4 [Name] フィールドに「DEFMENU」と入力し、[Save] をクリックして、[Menu Editor] ウィンドウに戻ります。これで、PXE ワークステーション上にデフォルトのメニューとして表示できるデータファイルが作成されました。
- 5 defmenu.dat ファイルを、Preboot Services サーバの /tftp フォルダにコピーします。

.dat ファイルは、Preboot Services Menu Editor を実行しているローカルフォルダに保存されます。.dat ファイルは、Preboot Services サーバの /tftp フォルダにコピーする必要があります。